

令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 31号

令和6年11月28日(木)発行

校長 関根 崇史

## PTA奉仕作業『親子でプチボラ（落ち葉集め）』

たくさんのご協力ありがとうございました！



11月24日(日)にPTA奉仕作業が行われました。11月初旬に案内を配付し、協力を呼びかけたところ、児童と保護者合わせて90名以上の方が参加を申し出てくれました。晴れ上がった青空の下、児童、保護者、教職員合わせて100名以上の参加のもと「PTA親子でプチボラ（落ち葉集め）」を実施することができました。

坂東小学校には多くの樹木があります。特に、学校南側、高木の立ち並ぶ「いこいの森」は、開校間もなく植樹が行われたもので、現在

では、子供たちの心を癒やす学校のシンボリック的存在となっています。しかし、それぞれの樹木が大きいために、剪定などの手入れをすることが難しく、秋から冬にかけて大量の落ち葉が発生します。そして、この落ち葉が、近隣住民の方に迷惑をかけてしまっているという話も聞こえてきています。学校でも片付けを行っていますが、完全には対応しきれないのが現状です。そこで、「PTA親子でプチボラ（落ち葉集め）」では、この「いこいの森」を中心とした落ち葉拾いをお願いしています。



今回、これだけ多くの方が参加して、落ち葉集めをしていただいたことは、本当にありがたかったです。大きな回収用のビニール袋を用意して、そこに集めた落ち葉を詰めていきましたが、200袋以上の落ち葉を回収することができました。

PTA本部の方が軽トラックを手配してくれました。そのお陰で、集まった落ち葉の運搬もスムーズに行うことができました。

参加した皆さんが、一生懸命に作業してくれている姿を見て、改めて学校は多くの方の支えの上に存在しているのだなと感じました。感謝の気持ちはもちろんのこと、学校がこの思いに応えられるように頑張らなければという気持ちにもなりました。学校も教育活動に一層力を入れていきますので、引き続き温かいご支援、ご協力をお願いします。



### 【冬の到来～ちょっと気になる「ポケットハンド」】



「ポケットハンド」とはポケットに手を入れることです。日に日に寒さが増してきており、この状態で登下校をしている子供が多くなってきました。手が冷たくて、ポケットに手を入れたくなる気持ちは分かります。しかし、この状態だと自然に猫背になり、姿勢が悪くなってしまいます。また、転倒時とっさに手が出せず頭部を強く打ってしまったり、前歯を折ってしまったりと大ケガにつながります。保護者の皆様、お子さんのために、温かい手袋を用意してあげてください。安全のためにも、ポケットハンドの状態に登下校をしないよう、ご家庭でもお声かけをお願いします。